

令和5年度(2023年度)モニタリングシート

施設名 第十小 学童保育所第1クラブ

視点	評価項目	6月			9月			12月			所管課 期末評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)
		所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)	所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)	所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)			
施設の管理・運営を安定して行うことができるか	職員配置(常勤数、非常勤数、加配数)、放課後児童支援員	B	配置職員及び放課後児童支援員は適正に配置されている【日報】	B	支援単位に合った適正配置を行っている	B	支援単位に合った適正配置を行っている。他施設からの応募要請をとり、他施設へ応援を派遣した。						
	月報(学童保育状況報告書)・日報(育成日誌業務記録)を作成しているか	B	月報、日報は適切に作成している。また、法人独自のモニタリングノートや職員同士で情報を共有する連絡ノートを作成し、担当業務の明確化、子ども達の詳細の状況を記録すること、各職員、全学童で情報を共有し保育につなげる取組みを行っている。	B	月報は月末に、日報は毎日適切に作成している	B	月報は月末に、日報は毎日適切に作成している。						
	団体の経営方針が明確であり、きちんとした経理がされていること	B	管理業務の実施に係る固有の銀行口座を開設し、資金の適正な管理と経理内容の明確化が図られている【銀行口座の通帳の有無・独立した会計帳簿】	B	適正かつ明確化が図られている。	B	問題なし	B	問題なし				
	収支計画が適正であること	B	給与の支出及び収支計画が適正に執行されている【給与規程・賞金台帳・事業計画書(収支計画)・事業報告書】	B	適正に執行されている。	B	問題なし	B	問題なし				
	管理運営がきちんとできる職員体制や研修体制がとれていること	B	児童発達、アレルギー対策等の研修や職員倫理をはじめとする資質向上を図るための人材育成研修が行われている【研修件名・内容】	B	応急救護研修、保育実践研修、職員研修(倫理、虐待予防)、ブロック別保育実践研修(事例検討会)、普通救命講習、応急救護研修などを実施している。	B	職員研修(倫理、虐待予防)、ブロック別保育実践研修(事例検討会)、普通救命講習、応急救護研修	B	・応急救護研修でAEDの使用や救命措置について学ぶ。 ・新たに入職した職員に入職者研修を行った。				
	施設の管理運営を安定して行う能力を有しているか	B	事業者の経営状況が健全な状態である【確認資料例:財務諸表・財務評価表】	B	適正である。	B	問題なし	B	問題なし				
	業務の一括委託が行われていないか【第三者への一部事務委託に関する承諾書・事業報告書・実地調査・会計帳簿】	B	協定書で定める範囲内で非常通報装置等、業務の一括委託が行われている。	B	協定書で定める範囲内で非常通報装置等、業務の一括委託が行われている。	B	問題なし	B	問題なし				
	入退所関係書類が滞滞なく処理されているか	B	適切に処理されている。	B	連絡便、学校交換便を利用し適切に処理、提出をしている	B	連絡便、学校交換便を利用し適切に処理、提出をしている	B	連絡便、学校交換便を利用し適切に処理、提出をしている				
	利用者が公平に施設利用ができるよう、配慮されていること	B	開所日数、開所時間は守られている【日報、月報、事業報告書】	B	開所日数、開所時間は守られている。	B	適切に行っている	B	適切に行っている。				
	文書の管理・保存が適切に行われているか【ファイル基準表(なければそれに準ずるもの)・実地調査】	B	ファイル基準表に則り適切に管理保存がされている。	B	ファイル基準表に則り適切に管理保存がされている。	B	文書保存一覧に基づき、管理している	B	文書保存一覧に基づき、管理している。				
施設の公共性、公平性について継続性が保たれているか	B	設備・機器類の安全確認や定期的なメンテナンス、施設の修繕、清掃、整理整頓が行われている【事業報告書・実地調査】	B	職員による日常清掃をはじめ各種機器の保守点検が行われている。	B	問題なし	A	各部屋ごとに担当職員を配置し、担当職員中心による日常清掃を17時過ぎから毎日実施し整理整頓を助行し、清掃に努められている。また、原簿等は、担当職員が定期的にレアウト変更や特色ある掲示を行い、児童達が働きが良く過ごしやすい環境づくりを努めているところを評価する。	B	問題なし			
備品の管理が適切に行われているか【備品台帳・実地調査】	B	適切に管理されている。	B	破棄や新規購入、寄付をその都度備品台帳に記入し、更新、管理している	B	破棄や新規購入、寄付をその都度備品台帳に記入し、更新、管理している	B	破棄や新規購入、寄付をその都度備品台帳に記入し、更新、管理している。					
利用者の満足度3.0【利用者満足度調査】													
放課後子ども教室運営団体と情報共有が図られ、放課後子ども教室への参加について柔軟に対応されているか	B	児童の情報共有や安全対策を双方で連携・協力して行い、放課後子ども教室開催時には積極的に参加している。	B	児童の情報共有や安全対策を双方で連携・協力して行い、放課後子ども教室と協働し、活動している	B	日々放課後子ども教室と協働し、活動している。							
利用者からの苦情処理の体制がとれていること	B	苦情解決の体制(解決責任者の設置・受付担当者の配置)を整備し、利用者等からの相談及び苦情に適切に対応している【マニュアル・相談、苦情をまとめた整理帳簿】	B	苦情対応の体制を整え、苦情や相談案件についても記録簿を作成しモニタリング時に職員間で共有するなど適切な対応がされている。	B	利用者からの相談には随時対応。個別に相談も実施。併せて利用者からの相談にも対応し、関係機関や学校へつなげている	B	利用者からの相談には随時対応。個別に相談も実施。併せて利用者からの相談にも対応し、関係機関や学校へつなげている。					
利用者への周知・理解及び支援を深める取り組みを進めているか	A	保護者(会)とのコミュニケーション及び支援を深める取り組みが適切に行われている【おたより、連絡帳】	A	おたより等を使い、保護者へ活動内容を定期的に伝える。また、出席児童数が多い中でも協力保護者とのコミュニケーションが図れるよう、手書きのメッセージボードにて日々の活動や定時の様子を出し、対面以外でも保護者とのコミュニケーションが図れるよう工夫されている。	B	メール配信サービスやおたよりを発行。また、お知らせや児童の様子を毎週作成し、玄関に掲示している。	A	出席児童数が多い中でも協力保護者とのコミュニケーションが図れるよう取り入れた手書きのメッセージボードは、玄関に設置し、よ見易くした。日々の活動や児童の様子を毎週作成し、対面以外でも保護者とのコミュニケーションが図れるよう工夫されている。	B	メール配信サービスやおたよりを発行。また、お知らせや保護者向けのコラムを毎週作成し、玄関に掲示している。			
学童保育所と地域の交流を広げる取組がなされているか	A	学校、地域等の関係機関と連携し、特色ある行事を計画的に実施することで、保育活動の拡充・拡大を図っている【事業計画書・事業報告書・行事計画書・ヒアリング等】	A	学校とは、不登校対策の連携や、学童保育所・イレエ期間中の代替え場所の調整など、関係は良好である。また、夜間に対応可能な関係団体、子ども家庭支援センターとの連携を図っている。コロナ禍で地域青少年団体の関係が途切れてしまっているが、再び連携・協力が出来るよう準備中である。	A	児童の状況を把握するため、学校と密に連携をとり、情報共有できている	A	学校とは、配慮が必要な児童への連携が図られ、指導員による学校生活のサポート、担任の先生との情報共有をはじめ、救急隊員が毎日様子を確認しに来るなど関係は良好であり、学童保育所・イレエ期間中の代替え場所も関係が図られている。また、状況に応じて子どもに関する関係機関と連携を図っている。	B	児童の状況を把握するため、学校と密に連携、情報共有できている。校長、担任が来所したり、学童職員が教室に出向く等おたよりで連携をとっている。			
資源の有効活用など環境に配慮した管理運営がされていること	A	「八王子市役所エコアクションプラン」及び「八王子市役所環境マネジメントシステム(H-EMS:ヒームス)」に基づき、環境に配慮した管理・運営が行われている【ヒアリング等】	A	節電・節水の呼びかけ、紙のリサイクルなど環境に配慮した取組がなされている。SDGsのすそ野を使い、児童にSDGsの取組について学ぶ機会をもち、地域の環境問題について活用紙を積極的に使ったリサイクル、リサイクルの意識が高い取組がなされている。	B	おたよりはデータ配信 玩具や紙類は寄付されたものを使用している(玩具は地域の方や利用者、紙類は近隣の新聞屋さん)	B	継続的に環境に配慮した管理運営が行われている。					
年間行事が事業計画どおり実施されているか【行事計画書、行事参加者名簿】	B	計画どおり実施されている	B	予定通り実施している	B	予定通り実施している	B	予定通り実施している。夏期休業期には、昼食行事や3年生対象の宿泊キャンプ事業を行う。					
防災訓練等(地震、火災、不審者、交通ルール等)は事業計画どおり実施されているか	B	地震を想定した避難訓練、防災教育など計画的に実施されている	B	予定通り実施している	B	予定通り実施している	B	予定通り実施している。8月に地震を想定した避難訓練を行う。					
個人情報の取り扱いが適切であること	B	個人情報の保管等適切な管理のための必要な措置が講じられている【保管庫の施設、マニュアルの整備、情報セキュリティの順守】	B	個人情報取り扱いにおけるマニュアルを整備し、施設付きの書庫で保管するなど必要な措置が講じられている。	B	個人情報書類は、鍵付き書庫に保管しており、事務室も施設している	B	個人情報書類は、鍵付き書庫に保管しており、事務室も施設している。退勤時には複数の職員でチェックしている。					
指定管理者が加入しなければならない保険に加入しているか【保険証券】													
事故や災害発生時の緊急時における初動対応が迅速かつ適切に行われたか。また、適切に行えるよう責任、手順(マニュアル)等を明確にし、体制が整えられているか【マニュアル・事業計画書(事業計画)・事故報告書】	B	万一の事故や災害に備え、適切な対応が出来るようマニュアル類や連絡体制を整え、対応している	B	危機管理マニュアル、食物アレルギー対応マニュアルに基づき、対応している	B	危機管理マニュアル、食物アレルギー対応マニュアルに基づき、対応している	B	危機管理マニュアル、食物アレルギー対応マニュアルに基づき、対応している。					
事故報告等の取集した事例について、職員の参画のもと発生要因を分析し、改善策、再発防止策を検討実施する等の取組が行われているか【マニュアル・事業計画書(事業計画)・事故報告書】	B	事故案件や事故事例を基に発生原因の検証や、対応策について職員間で話し合いを行っている。また事故を未然に防ぐため、モニタリング時に職員間で安全対策、再発防止に向けた意識啓発に取り組んでいる。	B	全体で安全対策委員会を組織し、事故発生要因の分析、再発防止策を検討している。また、毎月施設での事故報告が配信され、それを施設内で共有し、危険箇所チェックや注意喚起の掲示等を行っている。	B	全体で安全対策委員会を組織し、事故発生要因の分析、再発防止策を検討している。また、毎月施設での事故報告が配信され、それを施設内で共有し、危険箇所チェックや注意喚起の掲示等を行っている。	B	全体で安全対策委員会を組織し、事故発生要因の分析、再発防止策を検討している。また、毎月施設での事故報告が配信され、それを施設内で共有し、危険箇所チェックや注意喚起の掲示等を行っている。					

期末総合評価	
所管課コメント	